

個別事業費	1,584 千円
交付金額	318 千円

地域の実情と課題

- ・男女平等参画を市民、団体、企業、行政が一体となって推進するため都市宣言をして10周年
- ・苫小牧市が実施した市民意識調査では、男女の地位について「社会全体で男性が優遇されている」と回答した割合が76.7%
- ・女性活躍及び男女平等参画について市民意識の醸成を継続的に実施する必要がある

事業の特徴

- ・苫小牧市男女平等参画都市宣言10周年を記念した講演会やパネル展を実施することで、より一層効果的に女性活躍や男女平等参画を推進していく

事業の効果

- ・性別に関わらず活躍を推進する講演会の参加者者数 約440人
- ・男女平等参画を推進する講演会の参加者数 約50人
- ・このほか、男女平等参画社会の実現に向けて活動する市民団体の活動内容をまとめたパネル展を公共施設で実施し、多くの市民の目に留まったことで、男女平等参画に関する意識醸成を図ることができた

目的・目標

目的: 女性活躍及び男女平等参画に関する市民意識醸成

目標: 苫小牧市男女平等参画都市宣言10周年事業における参加者数 540人

連携団体

一般社団法人ネットワーク苫小牧、苫小牧市女性団体連絡協議会、クローバーの会、その他委託事業者

今後の課題

10周年記念事業を通じて、広く市民に周知・啓発を実施し、一定効果があったと考えるが、今後も、女性活躍推進や男女平等参画社会の実現に向け、市民意識の醸成に向けた事業を継続していく必要がある

事業の概要

①性別に関わらず活躍を推進する講演会～参加者 約440名

著名人を講師として招き、ライフヒストリーやカミングアウト、参加者に伝えたいこと等について講演。



②男女平等参画を推進する講演会～参加者 約50名

テレビ番組で子育てアドバイザーとして活躍されている方を講師として招き、子育て中の方や子どもたちのために地域が果たす役割について講演。



③パネル展の開催

男女平等参画社会の実現に向けて活動する市民団体の活動内容をまとめたパネルを公共施設で展示。

